

## D-3 「移動リサイクル教室「出前講師」もったいない達人編」

～君も“もったいない達人”にならないか！～

講義担当:横浜市資源リサイクル事業協同組合

講座対象者	<input type="checkbox"/> 小学校低学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校中学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校高学年 <input type="checkbox"/> 放課後施設利用児童 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 地域一般		
授業活用例	小4年社会、小5・小6年家庭科:環境に配慮した生活		
関連のあるSDGsのゴール	11, 12, 17	オンライン授業	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
対応可能曜日	<input checked="" type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 休日 <input type="checkbox"/> その他(曜日)		
対応時間	平日 9～17時		
年間実施上限数	4回		
講座実施方法 ※( )は場所等	<input checked="" type="checkbox"/> 講義(パソコン、プロジェクターが利用できる教室、体育館、会議室等) <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ(分別ゲーム) <input type="checkbox"/> 自然体験( )		
講座所要時間	90分(ご要望によって調整可能)		
実施条件、必要な準備等	1、以下の条件は必須となります。 ・PC接続したプロジェクターによる上映が可能、もしくは PC と接続して映像出力が可能なテレビ。長机(2本)。駐車場(乗用車)1～2台分を確保可能。 2、以下は、可能であればご準備願います。 ・スクリーン、ホワイトボード もしくは 黒板		
<b>講座内容</b>			
<p>生物多様性の維持・実現のために、人類には「循環型社会」と「持続可能な開発」が求められています。生態系の破壊を間接的に抑制するため、個人(小学校・家庭)が実生活の中で出来る事として、3R行動と「もったいない」という意識の重要性を伝えます。</p> <p><b>Chapter:1「どうして分別しないと、リサイクルできないの？」</b></p> <p>① 身近なものでリサイクルできるものは?(導入と組合紹介) 家でリサイクルしているモノをあげてみよう</p> <p>② 分別体験ゲーム! 横浜市のルールに従って、ごみや資源を分別してみよう</p> <p>③ 紙のリサイクルはどうなっているの?(VTR観賞後説明) なぜ分別しなければいけないの?</p> <p>④ 缶のリサイクル(VTR観賞後説明) 缶の種類と特徴…それぞれ何に生まれ変わる?</p> <p><b>Chapter:2「3Rの『地球に優しい順番』リサイクルは?番目」</b></p> <p>⑤ びんのリサイクル(VTR観賞後説明) びんの2種類のリサイクル。でも本当は、片方が「リサイクル」ではありません</p> <p>⑥ 古着のリサイクル(VTR観賞後説明) 海を渡る古着…日本の古着は東南アジアへ なぜ東南アジアなの? 新品同様の古着が捨てられる…リサイクルに出せば新品を捨ててもいいの?</p> <p><b>Chapter:3「どうして3Rをしなければならないの？」</b></p> <p>⑦ リサイクル(3R)の意義 ごみが減ればそれでいいの?…地球に優しい取り組みの、目的、方法、結果 地球に優しい順番ってなに? 江戸時代に学ぶリサイクル SDGs 時代を担うみなさんとリサイクル</p> <p>⑧ 地球に優しくするための合言葉 合言葉は「もったいない」</p>			



問合せ先 (団体名:横浜市資源リサイクル事業協同組合 TEL:045-444-2531)

メールアドレス:kato@recycledesign.or.jp)